



ファッションは男女問わず少しこだわりを持つてば、季節や天候、その日の気分や場面によって楽しめるものです。この服を着てあの場所へ行きたい！あの人に会いたい！など、ファッションが日々をわくわくさせていることがあるかもしれません。

そんな中みなさんは、服が増えるにつれていつの間にか大量の服がクローゼットに眠ったままになっているということはありませんか？少し小さくなった服、もう何年も着ていない服、どれも大切にしているが少し遠ざかってしまった等感じることもあると思います。しかし、ほんの少しのリメイクで“もう一度一番着たい服”にすることができるかもしれません。私がいつも参考にしている本の中から今回は二冊紹介します。

一つ目は、服のアレンジが主に書かれている『リネン&コットンで作るナチュラルな服と小物：1年中楽しめる重ね着スタイル』です。この本は、ワンピースを二通りで着られるようなアレンジや、襟のつけ方、ワンポイントにレースをつけることで全く違う服に変身させる方法等、絵でわかりやすく解説しているので参考にしやすいです。

二つ目は、『私のクローゼットから：my favorite style』という本で、おしゃれを楽しむ

ための工夫が詰まった本です。服のアレンジだけでなく、アクセサリーやマフラー、バッグや帽子の一工夫、いらなくなった生地や布を使った小物の作り方等と幅広いファッションを見ることができます。また、“オシャレは足元から”と言われているように、ここではパンツでもスカートでも合わせる事ができる靴下と靴の組み合わせ方も載っています。

このように、この二冊を読めばファッションをより深く楽しむことができると思います。私も洗濯を失敗してしまってもう着ることのできない服をエプロンにしてみたり、ポーチを作ってみたりしたことがあります。アイデア次第で想像できないほど何にでも変身します。みなさんも日々の楽しみを増やすために、今持っているもののアレンジをしてみよう一度着たい服、使いたい小物を自分で作ってみませんか？

おすすめ文献：

1. 『リネン&コットンで作るナチュラルな服と小物：1年中楽しめる重ね着スタイル』（日本ヴォーグ社）593.36 || Rine 資料ID：530277
2. 内田彩仍 編著『私のクローゼットから：my favorite style』（宝島社）593.04 || Uch 資料ID：523521



すずき しおり（スペイン語学科4年次生）